

かごしま近代化産業遺産パートナーシップ会議 令和5年度事業報告

「かごしま近代化産業遺産協働行動計画」を推進するため、近代化産業遺産について市民の関心を高めるための普及啓発や、関係者の理解を深めるための取組を行った。

令和5年度は新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことで、数年ぶりに制限なく各団体と連携し、本市構成資産を活用したイベント等を実施したほか、構成資産周辺の清掃活動やおもてなしのさらなる充実など来訪者を受け入れるための環境づくりを進めた。

また、策定後9年が経過していた「かごしま近代化産業遺産協働行動計画」について、計画の改訂を行った。



1 会議関係

(1) 総会

開催日：第1回4月24日（月）、第2回12月19日（火）

内 容：○令和4年度事業報告及び収支決算
○令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）
○かごしま近代化産業遺産協働行動計画の改訂 など

(2) 企画運営委員会

開催日：第1回5月22日（月）、第2回6月28日（水）、第3回2月20日（火）

内 容：○事業計画案、地域活性化プロジェクト応募審査
○各プロジェクト（ファン拡大、地域魅力アップ、地域活性化、おもてなし、受入環境整備、情報発信、学習普及啓発）の事業計画・実施報告 など

(3) ワーキンググループ

開催日：第1回8月18日（金）、第2回10月3日（火）、第3回1月29日（月）

内 容：○かごしま近代化産業遺産協働行動計画の改訂

2 事業関係

(1) ファン拡大、地域魅力アップ、地域活性化プロジェクト

近代化産業遺産のファン拡大や、構成資産周辺の魅力アップ、遺産を活用した地域の活性化を図るために、地域住民や学生、市民団体等による自由企画のイベント等を実施した。

ファン拡大イベント開催プロジェクト

①～海から始まる、明治日本の産業革命～ さるっきんぐ・クルーズ2023

実施団体：上町タウンマネジメント

内容：集成館事業をはじめとする明治日本の産業革命について理解を深めてもらうために、尚古集成館の松尾千歳館長をガイドとし、錦江湾海岸線を巡るクルーズ船ツアーを実施した。

日付：10月28日（土）

参加人数：32名



② 寺山魅力体験 世界遺産炭窯・シオ・心岳寺詣り「トリプル体験」

実施団体：吉野兵六会

内容：寺山炭窯跡を吉野のおタカラとして未来につないでいくために、寺山散策や心岳寺詣り、中高生によるパネルガイド、大石兵六夢物語の朗読劇などを実施した。

日付：11月23日（木・祝）

場所：寺山ふれあい公園

参加人数：寺山散策 13名、心岳寺詣り 45名



③ おはら祭におけるブース出展

実施団体：若手会

内容：多くの人に世界遺産を知ってもらうために、パネルやモザイクアートを作成し、おはら祭にブースを出展した。

日付：11月3日（金・祝）



④ 関吉の疎水溝魅力アッププロジェクト

実施団体：稲音会

内容：関吉の疎水溝や集成館事業について理解を深め、魅力を感じていただくとともに、下田町の田園風景を楽しんでいただくために、ウォーキングマップを作成し、ウォーキングを実施したほか、コンサートを実施した。

〔活動状況〕

(ア) 関吉ニコニコ元気ウォーキング

内容：毎月第3水曜日に、下田町の里山風景から季節の自然を感じながら、関吉の疎水溝から実方までのウォーキングを実施した。

日付：毎月第3水曜日

参加人数：計26名

(イ) 関吉の疎水溝「歴史散策コース」新春元気ウォーキング

内容：講師からウォーキングの指導を受け、関吉の疎水溝の歴史散策を実施した。

日付：1月17日（水）

参加人数：30名



(ウ) 関吉の疎水溝ウォーキングマップの作成（歴史と自然を歩く「世界遺産の散歩道」）

内容：「歴史散策コース」、「田園散策コース」、周辺情報などを盛り込んだウォーキングマップを作成。

仕様：B4 三つ折りカラー

部数：500部

(エ) コンサート

- ・あじさいコンサート

日付：6月25日（日） 参加人数：26名

- ・クリスマスコンサート

日付：12月24日（日）参加人数：23名

- ・スプリングコンサート

日付：3月24日（日）参加人数：28名



⑤ 講演会「関吉の疎水溝と下田の歴史」

実施団体：せきよしの物産館

内容：関吉の疎水溝の存在と歴史的意義について、地域の方々とともにさらに意識を深め、内外に広めるために、かごしま探検の会代表理事である東川隆太郎氏を招いて講演会を実施したほか、物産館に関吉の疎水溝と下田の歴史についての案内板を設置した。

日付：9月30日（土）

参加人数：約100名



⑥なぜ、世界文化遺産に登録されたか 関吉の疎水溝の昔と今を知ろう

実施団体：愛らんどマルシェ

内容：関吉の疎水溝の歴史や役割を知り、近代化産業遺産として登録された意義を学ぶために、ガイドや地域住民からの説明を聞くとともに、苔玉・竹細工づくりを実施した。

日付：10月28日（土）

参加人数：23名



地域魅力アッププロジェクト

① 磯海水浴場で草SUPレースを体験しよう

実施団体：磯町内会

内容：磯地区の魅力を知ってもらうために、磯海水浴場でのSUPを利用した模擬レースを開催し、参加者に対して磯地区の紹介や、旧鹿児島紡績所技師館（異人館）の見学を実施した。

日付：11月12日（日）

参加人数：220名



② 『寺山炭窯歴史』『お花炭を作ろう』『薩摩の石文化』勉強会

実施団体：吉野町東菟蒲谷町内会

内容：寺山炭窯跡が作られた歴史や周辺の森の植生等について、講師を招き、勉強会を実施した。

〔活動状況〕

(ア) あいご会夏休み自由研究『寺山炭窯歴史勉強』『お花炭を作ろう』

内容：かごしま探検の会代表理事である東川隆太郎氏を招いて、寺山炭窯が作られた幕末の歴史等についての勉強会を実施したほか、お花炭作り体験を実施した。

日付：7月30日（日）

参加人数：86名



(イ) 女子部勉強会『薩摩の石文化について』『寺山の森を育てよう』

内容：大木公彦鹿児島大学名誉教授を招いて、寺山炭窯跡が作られた頃の歴史や使われた石の文化について、市文化財課を招いて、気候変動の世界遺産への影響や再崩落した炭窯の状況についての勉強会を実施した。

日付：10月29日（日）

参加人数：67名



(ウ) 寺山炭窯跡周辺清掃作業

日付：5月21日（日）、8月27日（日）、11月26日（日）

参加人数：11名、25名、15名

③ 関吉のアジサイロード・桜並木等を主とし、自然の景観で彩る下田の世界遺産

実施団体：下田町町内会

内容：下田町の魅力アップを図るために、関吉の疎水溝周辺の清掃活動や、水路沿いや道路脇にアジサイやコスモスの植栽を実施した。

〔活動状況〕

(ア) 清掃活動

内容：町一斉美化活動や、草刈り、崖の藪払い等を実施した。

日付：4月9日（日）、5月14日（日）、

7月9日（日）、9月3日（日）、

11月12日（日）、2月11日（日）



(イ) 植栽活動

内容：桜やアジサイの剪定や、コスモスの移植等を実施した。

日付：5月14日（日）、6月17日（土）、6月25日（日）、
7月16日（日）、8月29日（火）



(ウ) その他活動

- ・適宜、除草や薬剤散布、施肥、農道や水路の清掃を実施した。
- ・おはら祭りや地域の六月灯等において、女性部による世界平和太鼓の演奏で関吉をアピールした。

地域活性化プロジェクト

吉野知っちょいどん育成講座

担当：よしのねぎぼうず

内容：学生ガイドの知識を深めるために、講師を招き、世界遺産や吉野の歴史・生態系についての講座や現場研修を実施した。

〔活動状況〕

(ア) 現場研修

日付：8月5日（土）、8月19日（土）

参加人数：27名、18名

(イ) 講義

日付：9月9日（土）、9月16日（土）、
9月30日（土）

参加人数：16名、14名、17名



(2) おもてなしプロジェクト

来訪者のおもてなしを充実するために、観光従事者等を対象に遺産の概要や価値についての講座の開催やガイド団体の連携を図った。

① おもてなし人材育成講座（研修）の開催

担当：NPO 法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会

内容：ボランティアガイドやバスガイド等を対象に、遺産の概要や価値などについて理解を深めるための現地研修を実施した。

日付：（バスガイド・通訳ガイド）1月20日（土）

（ボランティアガイド）2月14日（水）

場所：鹿児島中央駅⇒旧島津氏玉里邸庭園⇒探勝園⇒磯地区

参加人数：（バスガイド・通訳ガイド）16名、（ボランティアガイド）11名



② ガイド団体の連携（鹿児島市近代化遺産関連ガイド連絡会）

担当：NPO 法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会

内容：各団体における取り組みや現状についての相互報告や情報共有、意見交換を行う連絡会を開催した。

日付：1月23日（火）

参加団体：NPO法人ゆめみなと鹿児島、アイエス通訳システムズ、比較文化研究所・iBS外語学院、鹿児島まち歩き観光ステーション、吉野兵六会



（3）受入環境整備プロジェクト

来訪者に産業革命遺産についてわかりやすく伝え、案内するため、まち歩きガイドブックの情報を更新し、受入環境の充実を図った。

①ガイドブックの印刷

担当：鹿児島市世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課

内容：「かごしま世界遺産の散歩道」ガイドブックの日本語版を7,000部、英語、中国語繁体字・簡体字、韓国語版を各2,000部印刷した。

（4）情報発信プロジェクト

構成資産と桜島・錦江湾ジオパークを巡るバスツアーやリーフレットの印刷を実施した。

①世界遺産・ジオパークバスツアー

担当：鹿児島市世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課

内容：世界遺産やジオパークについて理解を深めてもらうために、世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の本市の構成資産や、桜島・錦江湾ジオパークの見どころを巡るバスツアーを実施した。

日付：9月10日（日）、10月1日（日）、10月21日（土）、11月18日（土）

行程：御楼門⇒南洲神社⇒関吉の疎水溝⇒稲音館⇒石橋記念公園⇒異人館⇒仙巖園

ガイド：9/10、10/21 鹿児島大学名誉教授 大木 公彦氏

10/1、11/18 かごしま探検の会 東川 隆太郎氏

参加人数：計88名（定員120名（1回30名）、申込247名）



②寺山炭窯跡・関吉の疎水溝リーフレットの印刷

担当：鹿児島市世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課

内容：寺山炭窯跡と関吉の疎水溝のリーフレットを各5,000部印刷した。

(5) 学習普及啓発プロジェクト

子どもたちを含め市民の遺産の認知と理解を深めるため、教育関係者を対象とした現地見学会や市民を対象とした講座、小学生児童用の文具作成などを行った。

① 教職員現地見学会

担当：NPO 法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会

内容：明治日本の産業革命遺産の概要や価値などについて理解を深め、学校教育活動の促進を図った。

日付：7月28日（金）

行程：御楼門⇒関吉の疎水溝⇒石橋記念公園⇒異人館⇒仙巖園

参加者：10名



② 学習普及啓発用文具・学習指導用リーフレットの作成・配布

担当：鹿児島市世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課

内容：学習普及啓発用文具（下敷き）及び学習指導用リーフレットの作成・配布を実施した。

配布：（学習普及啓発用文具（下敷き））

市立小学校 78 校、国立・私立小学校 3 校の新小学 6 年生児童 5,781 名に配布（学習指導用リーフレット）

市立小学校 78 校、国立・私立小学校 3 校に 5 部ずつ、市立中学校 39 校、国立・私立中学校 6 校に 2 部ずつ配布